

伝熱工学

評価基準

期末試験による評価（90%）

1. 伝熱に関する基礎的な事項が習得できている.
2. 定常熱伝導の計算ができる.
3. 熱通過の計算ができる.
4. 具体的な事例について、伝熱工学的な考察を加えることができる.

出欠による評価（10%）

即日提出課題を実施のため、出席率も評価に加える.